

令和7年度 学校評価アンケート(教師)

No	質 問 項 目	4 よくあてはまる 3だいたいあてはまる (肯定的)	2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない (否定的)
1	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行っている。	100%	0%
2	生徒が自己の学びを振り返り、自らの変容を実感する工夫を行っている。(振り返りシート等)	100%	0%
3	授業でコンピュータや電子黒板等の機器を活用している。	87%	13%
4	学習に関して、生徒の能力や努力(学びに向かう力等)を適切に評価している。	100%	0%
5	落ち着いた雰囲気での授業が始められるよう2分前着席、黙想は徹底して指導している。	93%	7%
6	指導と評価を一体化する授業改善に向け、教材研究等、自己研鑽に努めている。	100%	0%
7	道徳の授業では、豊かな心を育てる教育を行っている。	90%	10%
8	生命の大切さについて、生徒にきちんと指導している。	100%	0%
9	人権を尊重し、思いやりの心を育て、いじめをなくす指導をしている。	100%	0%
10	生徒理解に努め、生徒の悩みや相談にのっている。	100%	0%
11	特別に支援の必要な生徒を把握し、個に応じた適切な指導を行っている。	97%	3%
12	学校の環境美化に努め、掲示物を工夫し、学習環境を整えている。	94%	6%
13	生徒の健康・安全面について気を配り、指導している。	100%	0%
14	日々、施設設備等の安全や修繕箇所等の確認を行い、安全・安心の確保や教育環境の改善に協力している。	93%	7%
15	生徒は生徒会活動(執行部、各種委員会)に主体的に参加している。	84%	16%
16	生徒は、自分の考えなどを進んで発表している。	97%	3%
17	生徒は、学習の習慣が身についている。	46%	54%
18	生徒は、基本的生活習慣が身についている。	36%	64%

19	生徒は、清掃や当番活動などをきちんとやり通すことができる。	90%	10%
20	生徒は、生徒会活動や学級活動に積極的に参加している。	86%	14%
21	生徒は、ルールやマナーを守って行動することができる。	77%	27%
22	生徒は、他人を思いやる行動ができる。	100%	0%
23	生徒は、持ち物や公共物などを大切にすることができる。	80%	20%
24	教職員は保護者や地域へ、学校や生徒の状況を積極的に発信している。	97%	3%
25	教職員はPTA活動の意義を理解し、保護者と連携して活動している。	87%	13%
26	家庭では、基本的な生活習慣が身につくような指導がなされている。	77%	23%
27	保護者や地域は、学校へ協力的である。	87%	13%
28	教育目標は、学校・学年・教科経営へと目標の系列化・整合性がとれている。	100%	0%
29	自校の課題を明確にし、学校改善を図るような取組がなされている。	97%	3%
30	学校全体として生徒指導体制や情報の共有化・適切な指導が行われている。	93%	7%
31	校務の推進にあたっては、各主任等を中心に組織の機能を発揮し、円滑な体制の下で進めている。	100%	0%
32	校務を適切に処理するため、積極的に他の職員と連携をとっている。	100%	0%